



市内のがんばるものづくり企業を紹介します だいせんものづくり図鑑

no.27

仙北地域戸地谷地区で被服用部品や衣類などの製造を行っているのが、株式会社イタクラ秋田工場（本社・東京都千代田区、板倉誠代表取締役）です。

同社は1971（昭和46）年に創業し、1973（昭和48）年に製造拠点として秋田工場を創設しました。以来、今日まで40年以上にわたって稼働しています。

同工場には、縫製部と商品部の二つの部門が置かれています。有名ブランドを含めるレディースカジュアルウェアを中心に、幼稚園から高校までの学校制服などのほか、加工に技術が必要なシルクなどの生地にも対応できることから、高級ナイト



熟練技で高品質の商品づくり

株式会社イタクラ秋田工場〔仙北〕

製造品目／制服等の衣類や洋服用付属資材

従業員数／12人

※今回の案内人は商品部係長の佐々木明美さん（写真左）と縫製部係長の戸嶋由佳子さんです

ウェアなどの製造にも携わっています。

また、ポケットや布地接着用ペアテープ、バイアステープ、マーベルトなど、衣服製造に不可欠な多くの付属部品を製造する傍ら、衣服に留まらず、医療用ベッドカバー、ドレスカバー、エプロンからぬいぐるみなど販促用ノベルティ商品まで、さまざまな物品の縫製を手がけています。

「メイドインジャパン」を大切にする同社の縫製・製造技術は、製造先として指名を受けるなど、長年に渡って全国の顧客の信用に支えられ、細部まで目の行き届いた品質の高い商品を作り続けています。